

兵庫県特定外来生物対策本部の設置

特定外来生物の分布が拡大している現状を踏まえ、今後必要となる対策等について全庁横断的に検討・実施するため、新たに「**兵庫県特定外来生物対策本部**」を設置する。

【背景】

本県は国際港である神戸港や姫路港、一部国際化した神戸空港を擁しており、国内の交通の結節点であるため、多くの特定外来生物の侵入・定着を許し、分布範囲が拡大している。

ナガエツルノゲイトウ



県下**16市町**で発生

※平成元年尼崎市で初めて発見（国内初）

凄まじい繁殖力・再生力で
農業被害や生態系被害等のおそれ

クビアカツヤカミキリ



県下**9市**で発生

※令和4年明石市で初めて発見

サクラ、モモ、ウメなどの樹木に発生し、枯死させるほか、倒木のおそれ

1 検討内容等

- 全庁横断での検討によるナガエツルノゲイトウ及びクビアカツヤカミキリに係る対策の強化
- 地域の実情を踏まえた対策実施のため、発生地域では必要に応じて地域部会を設置

（地域部会の役割）

- ・ 地域における対策目標、対策の優先順位の設定
- ・ 対策目標に応じた防除手法の検討
- ・ 防除体制の整備、防除活動の実施 等

地域部会の取組は対策本部で共有し、優良事例の横展開や更なる取組の検討などにつなげる

2 構成

知事を本部長、副知事を副本部長とし、関係部長、県民局・センター長等で構成（詳細次頁）

3 設置

令和7年8月8日（金） ※第1回本部会議を同日10:45～開催（@県庁2号館5階 庁議室）

〈対策本部構成メンバー〉

役職	所属・職名	役 割
本部長	知事	
副本部長	副知事	
本部員	環境部長	対策本部統括、生態系保全 等
	農林水産部長	農業者等との調整、農業被害防止 等
	土木部長	河川、道路被害対策 等
	県民局長・ 県民センター長	地域の実情を踏まえた監視及び防除活動の実施 地元市町との連携・調整 等
準本部員	各部総務課長等	所管施設等における被害拡大防止対策 等

※ 実務的な協議を行うため、本部会議の下部組織として幹事会を設置(環境部、農林水産部、土木部の担当課長を想定)

※ 発生地域の県民局・県民センターには、必要に応じて地域部会を設置
(本庁関係課はオブザーバー参加)